

## B ドイツ語 1 第 2 回 文法の残り: 接続法 II 式

範囲: 教科書『シュリット・フュア・シュリット』第 12 章 2 節、S. 105-111 (CD トラック 80-81)

### 〈接続法の概略〉 (補足)

- ・ドイツ語の動詞の法 (Modus) には、直説法 (Indikativ)、命令法 (Imperativ) に加えて接続法 (Konjunktiv) が存在する。
- ・接続法は英語の仮定法 (subjunctive) にほぼ対応すると考えてよいが、
  - (1) I 式と II 式の二形式が存在する、
  - (2) 間接話法を接続法で行う、など、いくつかの大きな相違点がある。
- ・系譜的には、英語の仮定法現在が接続法 I 式に、仮定法過去や仮定法過去完了が接続法 II 式に対応する。
- ・概略としては、
  - (1) 接続法 I 式…間接話法 (一部は II 式)、要求話法、認容表現 (⇒教科書「補足」8 節)
  - (2) 接続法 II 式…婉曲表現 (外交的接続法)、非現実話法というように使い分ける。
- \* 教科書第 4 章 (S. 38) で「命令形」として習った「語幹+en Sie」の構文は、実は命令法ではなく接続法 I 式の要求話法である。
- \*\* 教科書第 7 章 (S. 62) で「話法の助動詞」として習った *möchte* は、実は話法の助動詞 *mögen* の接続法 II 式の婉曲表現である (vgl. 教科書 S. 105)。このように、いままで出てきた表現のなかでも、すでに接続法は扱われていた。
- ・今回は、接続法 II 式の二つの用法について学ぼう。

### 教科書 2-1. 接続法 II 式の形 (S. 105)

接続法 II 式の変化形は必ず覚えること。

### 教科書 2-2. 接続法 II 式の用法 (S. 106-107)

#### ① 丁寧な依頼

補足例文

- ・ Ich hätte gerne ein Pfund Wurst.  
ソーセージを 1 ポンドください (店頭で)。
- ・ Das wäre das Beste.  
それが一番いいでしょう。

- Das sollten Sie nicht sagen.

それは言うべきではないでしょう。

\* 教科書には「丁寧な依頼」と説明してあるが、それ以外でも、社交上断定を避けるための婉曲表現一般にも接続法 II 式を使う。実際にドイツ語で生活していると、この形式は実に頻繁に用いる。

- Das dürfte auch wahr sein.

それも本当なのでしょう。

\* 話法の助動詞 dürfen の接続法 II 式は、婉曲な推量を意味する。

## ② 非現実話法

教科書の補足説明:

### S. 106

• 現在の事実に対する非現実話法の場合、条件節、帰結節ともに、動詞は接続法 II 式をそのまま使用する。

(例) Wenn ich viel Geld hätte, kaufte ich einen Porsche.

ただし、帰結節については、未来の助動詞 werden (vgl. 教科書 S. 115) の接続法 II 式 würde+不定詞を使用するやり方もあり、こちらの方が一般的である。

(例) Wenn ich viel Geld hätte, würde ich einen Porsche kaufen.

• 定動詞を文頭に置いて wenn を省略するやり方は、別に接続法 II 式でなくとも、直説法の条件節に対しても使用できる。これは主に文章語として用いられる。

(例) Wenn das Wetter schön ist, machen wir einen Ausflug.

→Ist das Wetter schön, machen wir einen Ausflug.

### S. 107

• als ob+接続法 II 式<sup>1</sup>については、ob を省略して定動詞を als の次に持ってくる方式もある。

(例) Sie benimmt sich, als ob sie Königin wäre.

→Sie benimmt sich, als wäre sie Königin.

• 過去の事実に対する非現実話法の場合、条件節、帰結節ともに接続法 II 式の完了形を使用する。上記と同様に、würde+完了形を使用するやり方もある。

(例) Wenn ich gestern München gewesen wäre, hätte ich Spiel A gegen B gesehen.

→Wenn ich gestern München gewesen wäre, würde ich Spiel A gegen B gesehen haben.

• ほか、beinahe、fast、um ein Haar などの副詞 (句) も非現実話法とよく併用する。

(例) United Airlines hätte fast den Arzt ermordet.

ユナイテッド航空は、すんでのところでその医師を殺すところであった。

<sup>1</sup> Hans Vaihinger, Die Philosophie des Als Ob (かのようにの哲学) を題材とした小説に、森鷗外「かのやうに」がある (新潮文庫『舞姫・阿部一族』などで読める)。